

『おおおいしだめ』とんとむがすあつたけど③〇

さんこぎつねと宝生の玉



昔、横山の村はずれに、きつね穴たんとあつてよ。その中によく人をだましては得意になって、さんこぎつねっていうのがいたんだけど。きつねっていうのは宝生の玉っていうのを、それで人ばだますんだけど。

ある日、黒滝のお寺さまは、法事があつて、横山さ出がける事になってたけど。それを聞きつけたさんこぎつねは、俺も法事さ行くだいやあ、んだて、法事さ行くけど、なんとうまいご馳走いっぱい食えつす、帰りはご馳走のお包みまでもらてるえす、いいなあ。何とが法事さ行く方法ないべかと考えたんだけど。

ほして、お寺さま歩いて行くな見かけつと、わらわら走っていつて、

「お寺さま、なあ、法事さ行くなだべ。俺かわりに行ってけから、なあなあ、俺の宝生の玉とお寺さまの衣とりかえつべ。」つて、むりむり、とつかえさせで、衣きてお寺さまに化げで、喜んでよばつてた。

「やつぱり、お寺さまはええなあ、この衣さえ着て行くけど、たんとご馳走になって来るえものなあ。」つて、にっこらかつこら歩いて行つたんだ。

法事のある家さ着くと、すましてお経をモヤラモヤラ、あつこつこつあげでおわらへたら、

「お寺さま、ごうや、ごうや。」と言わつてついでいつたら、うまいご馳走次から次へと出できつて、

「んま、んまご。」つて食つていたんだ。ほだしいしているうち、今度はうまぐ味

付けした寄せ豆腐出すことになって、その家のあねちゃんは、「黒滝のお寺さま、南ばんこ好きだから、いっぱいあげてつてべちやあ。」

と豆腐さ山盛り、南ばんこかけで出したんだ。それを一口食つたさんこぎつねは、辛くて辛くて、げしよげしよむせで、苦しくて苦しくて、とうとう尾っぽ出したんだとは。それ見た家の人たちは、

「なえだて、なえだて、このきつね、お寺さまに化げつたなが。憎らしいごと、憎らしいごと。」

つて騒いだが、さんこぎつねは南はんこで、苦しいやら、せつないやら、ビタビタ棒でたたかれるし、とうとう、姿現して、がらがらと逃げだんだ。家の人、みんな追つていつたら、とうとう村はずれのきつね穴さ逃げこんだ。しばらく穴の外で、きつね出てくるのをみんな待ちかまえていたんだけど。いつまで待つても出でこねさげ、みんなあきらめ帰つてしまつたんだ。さんこぎつねは、

「ああ、えがった、たすかった。」つて喜んで、お寺さまがら宝生の玉返してもらわんなねつて、わらわら走つて行つたら、お寺さま言うたんだ。

「さんこぎつねや、宝生の玉は人さ渡したら磨がねどすぐにさびてしまふなだ。んださげ、酒田のお稲荷様に、磨きに出してここにはない。いいが、さんこぎつね、宝生の玉は一度人間に渡したら、だまさんねぐなんなだ。」

人をだまさんなぐなつたさんこぎつねは、何もするごとなくて、それからは横山のもうろくきつねつて言われるようになったんだ。

〇出典『大石田のとんとむがす』
(大石田とんとむがすの会編集・発行、二〇一九年)

どんびんすかんこ ねえけど

町の人口 令和5年10月1日現在

世帯数	2,243戸	(-2)
総人口	6,182人	(-8)
男	3,067人	(-3)
女	3,115人	(-5)
(9月中の異動)		
出生	1人	転入 8人
死亡	7人	転出 10人

※この人数は外国人も含めたものです。

防災放送の内容を 電話で確認できます

防災放送が聞き取りにくい、放送内容を確認したい等のご意見をいただき、町では防災放送確認ダイヤルサービスを開始しました。

このダイヤルは定時(夕方6時のメロディ等)放送を含め、直近の放送から8時間以内の内容を順次聞くことができます。

確認ダイヤル: 0237-48-8444

■総務課総務グループ Tel.35-2111 (内線218)

大石田町公式アカウント開設

LINEはじめました

防災情報などを
受け取ることができます。

友だち登録を
お願いします!

登録方法

右の二次元コードを読み
取って友だちに追加して
ください。



大石田町公式LINE